

京都府 人権教育・啓発推進計画（第2次）に関する府民調査

～単純集計結果～

*上段が実数、下段は構成比(横)

■回収状況

配布数		回収数	無効数	有効回答者数	有効回答率
a		b	c	b-c=d	d/a
3,100		1,541	10	1,531	49.4%
内訳	調査票	1,234	3	1,231	
	WEB	307	7	300	

■調査の精度

《信頼度95%の場合》

$$\text{標本調査} = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{p} \times \frac{p(100 - p)}{N - 1}}$$

N=母集団数、n=有効回答者数(1,531)、p=回答比率
ただし、本調査の母集団は無限母集団であるので、

$$\frac{N - n}{N - 1} \approx$$

よって、

$$\text{標本調査} = \pm 2 \sqrt{\frac{p(100 - p)}{p}}$$

【主要な%における信頼区間の1/2幅】

n	p (%)	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
		95	90	85	80	75	70	65	60	55	50
総数	1,531	1.1	1.5	1.8	2.0	2.2	2.3	2.4	2.5	2.5	2.6
<性別>											
男性	642	1.7	2.4	2.8	3.2	3.4	3.6	3.8	3.9	3.9	3.9
女性	818	1.5	2.1	2.5	2.8	3.0	3.2	3.3	3.4	3.5	3.5
<年齢別>											
18~29歳 ※	158	3.5	4.8	5.7	6.4	6.9	7.3	7.6	7.8	7.9	8.0
30~39歳	169	3.4	4.6	5.5	6.2	6.7	7.1	7.3	7.5	7.7	7.7
40~49歳	230	2.9	4.0	4.7	5.3	5.7	6.0	6.3	6.5	6.6	6.6
50~59歳	236	2.8	3.9	4.6	5.2	5.6	6.0	6.2	6.4	6.5	6.5
60~69歳	260	2.7	3.7	4.4	5.0	5.4	5.7	5.9	6.1	6.2	6.2
70~79歳	301	2.5	3.5	4.1	4.6	5.0	5.3	5.5	5.6	5.7	5.8
80歳以上	138	3.7	5.1	6.1	6.8	7.4	7.8	8.1	8.3	8.5	8.5

※ 「18~29歳」は、「18・19歳」と「20~29歳」の両選択肢を合わせたカテゴリーである。

たとえば、『問1 人権尊重の感じ方(1. 府民一人ひとりの人権意識は、10年前と比べて高くなっている)』で、「そう思う」と回答した男性は11.4%であるが、信頼区間の1/2幅をみると、値が最も近いのは、10%または90%の欄であり、男性の信頼区間1/2幅は“2.4”となっています。このことから、「そう思う」と答えた人の母集団値は、信頼度95%とした場合(同じ調査を100回行った場合、95回まで々結果になるという精度)、男性では11.4%±2.4%の間(9.0%~13.8%)であると推定できます。

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問1 人権尊重の感じ方

	調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
1. 府民一人ひとりの人権意識は、10年前と比べて高くなっている	1531 100.0	165 10.8	488 31.9	411 26.8	98 6.4	112 7.3	241 15.7	16 1.0
2. 京都府は、人権が尊重された豊かな社会になっている	1531 100.0	55 3.6	337 22.0	624 40.8	137 8.9	128 8.4	229 15.0	21 1.4

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問2 人権課題に関する関心度

	調査数	関心がある	少し関心がある	関心がない	無回答
1. 被差別部落出身者の人権	1531 100.0	278 18.2	764 49.9	459 30.0	30 2.0
2. 女性の人権	1531 100.0	743 48.5	607 39.6	149 9.7	32 2.1
3. 子どもの人権	1531 100.0	830 54.2	534 34.9	135 8.8	32 2.1
4. 高齢者の人権	1531 100.0	698 45.6	603 39.4	206 13.5	24 1.6
5. 障害のある人の人権	1531 100.0	771 50.4	626 40.9	104 6.8	30 2.0
6. 外国人の人権	1531 100.0	456 29.8	726 47.4	314 20.5	35 2.3
7. ハンセン病・H I V感染症・難病患者の人権	1531 100.0	470 30.7	770 50.3	254 16.6	37 2.4
8. 犯罪被害者等の人権	1531 100.0	579 37.8	673 44.0	248 16.2	31 2.0
9. ホームレスの人権	1531 100.0	257 16.8	749 48.9	491 32.1	34 2.2
10. L G B T等、性的少数者の人権	1531 100.0	407 26.6	697 45.5	394 25.7	33 2.2
11. 刑を終えて出所した人の人権	1531 100.0	255 16.7	735 48.0	509 33.2	32 2.1
12. アイヌの人々の人権	1531 100.0	318 20.8	600 39.2	581 37.9	32 2.1
13. 北朝鮮当局による拉致被害者等の人権	1531 100.0	662 43.2	629 41.1	219 14.3	21 1.4
14. インターネットによる人権侵害	1531 100.0	809 52.8	506 33.1	190 12.4	26 1.7

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問3 人権に関する法律の認知度等

	調査数	内容をよく知っている	内容を少し知っている	名称は知っている	知らない	無回答
1. 障害者差別解消法	1531 100.0	39 2.5	260 17.0	383 25.0	836 54.6	13 0.8
2. ヘイトスピーチ解消法	1531 100.0	44 2.9	305 19.9	540 35.3	625 40.8	17 1.1
3. 部落差別解消法	1531 100.0	48 3.1	285 18.6	449 29.3	735 48.0	14 0.9

京都市人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問4 障がいのある人の人権に関する意見

	調査数	そう思う	思 ど ち ら か と 言 え ば そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	無 回 答
1. 補助犬を連れてくることを理由に、入店を断られることは問題である	1531 100.0	934 61.0	429 28.0	112 7.3	39 2.5	17 1.1
2. 多動の子どもが、じっとすることができないことを「親のしつけが悪い」と言うのは間違っている	1531 100.0	783 51.1	446 29.1	213 13.9	75 4.9	14 0.9
3. 精神に障害のある人に対しては、なんとなくこわいというイメージがあり、不安を感じる	1531 100.0	216 14.1	737 48.1	397 25.9	169 11.0	12 0.8
4. 企業は利潤が第一なのだから、知的障害者や精神障害者の雇用が進まなくても仕方がない	1531 100.0	67 4.4	315 20.6	587 38.3	542 35.4	20 1.3

京都市人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問5 ヘイトスピーチの認知度

調査数	知っている	知らない	無回答
1531	1025	406	100
100.0	66.9	26.5	6.5

問6 ヘイトスピーチの存在を見聞きした機会

調査数	直接見たことがある	テレビなどの報道で見たことがある	インターネットなどで見た	デモ等の様子を見た	家族、友人等から聞いたことがある	その他	おぼえていない	無回答		
1025	156	364	927	190	52	20	77	3	6	0
100.0	15.2	35.5	90.4	18.5	5.1	2.0	7.5	0.3	0.6	0.0

問7 ヘイトスピーチの存在を見聞きしたときの感想

調査数	特定の人の許せないと排除する	日本人に対する印象が悪くなる	日本に問題がある	ヘイトスピーチされる	自分には関係ない	側面的主張も一理ある	ヘイトスピーチをする	表現の自由	「内」の範囲	その他	特にない	無回答
1025	549	307	204	90	238	112	57	79	10			
100.0	53.6	30.0	19.9	8.8	23.2	10.9	5.6	7.7	1.0			

問8 被差別部落(同和地区)や部落差別(同和問題)を初めて知ったきっかけ

調査数	家族(祖父、母、兄弟等)から聞いた	親戚の人から聞いた	近所の人から聞いた	職場の人から聞いた	友人等から聞いた	学校の授業で教わった	テレビ・本等で知った	インターネットで知った	部落差別(同和問題)に関する集会や研修会	京都府や市町村の広報誌	知っているが、きっかけは覚えていない	その他	知らない	無回答
1531	366	10	30	42	50	475	98	10	32	19	167	27	57	148
100.0	23.9	0.7	2.0	2.7	3.3	31.0	6.4	0.7	2.1	1.2	10.9	1.8	3.7	9.7

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問9 部落差別に対する意見

	調査数	明らか な差別 がある	ど ちら か と 言 え ば 差 別 が あ る	ほ と ん ど 差 別 は な い	差 別 は な い	わ か ら な い	無 回 答
1. 日常の交流や交際	1531 100.0	33 2.2	230 15.0	541 35.3	251 16.4	449 29.3	27 1.8
2. 就職について	1531 100.0	55 3.6	293 19.1	431 28.2	201 13.1	525 34.3	26 1.7
3. 結婚について	1531 100.0	141 9.2	486 31.7	282 18.4	110 7.2	488 31.9	24 1.6
4. 引っ越しや住宅の購入等に際して	1531 100.0	73 4.8	265 17.3	385 25.1	193 12.6	582 38.0	33 2.2
5. インターネットを介した差別的な情報の拡散	1531 100.0	115 7.5	267 17.4	257 16.8	107 7.0	743 48.5	42 2.7

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問10 人権侵害された経験の有無

調査数	ある	ない	わからない	無回答
1531	208	1009	188	126
100.0	13.6	65.9	12.3	8.2

問11 人権侵害された経験の内容

調査数	侵害する、あ らぬ噂や 悪口によ る名誉・ 信用など の	扱い公 的機関に よる不当 な	企業・ 団体によ る不当 な	地域での 暴力、脅 迫、無理 強い、仲 間外れ	家庭での 暴力や虐 待	差別待遇 (信条・ 性的地 位・出身 地の障 害など)	プライバシー の侵害	パワーハ ラスメン ト	セクシヤ ルハラス メン	インタ ーネット による 人権侵 害	その他	わからない	無回答
208	82	11	36	20	17	35	35	86	22	9	9	7	4
100.0	39.4	5.3	17.3	9.6	8.2	16.8	16.8	41.3	10.6	4.3	4.3	3.4	1.9

問12 人権侵害への対応

調査数	りであ るに抗 議した り	き家族 や友人 などに 相談し た	府公 的機 関(法 務局・ 行政 相談 所等) に相 談した	にP O法 人等 民間 団体 に相 談した	職 場の 相談 窓口 に相 談した	弁 護士 等に 相談 した	そ の 他	ま な に し た	わ か ら な い	無 回 答
208	34	63	20	2	18	8	19	85	6	2
100.0	16.3	30.3	9.6	1.0	8.7	3.8	9.1	40.9	2.9	1.0

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問13 人権相談窓口の認知度

	調査数	知っている	知らない	無回答
1. 法務局による相談	1531 100.0	202 13.2	1266 82.7	63 4.1
2. 人権擁護委員による相談	1531 100.0	269 17.6	1196 78.1	66 4.3
3. 京都府が実施する人権問題法律相談（京都府人権リーガルレスキュー隊）	1531 100.0	204 13.3	1262 82.4	65 4.2
4. 市町村が実施する相談	1531 100.0	505 33.0	983 64.2	43 2.8

京都市人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問14 身近な人権問題に関する考え方

	調査数	そう思う	どちらかと思 う	どちらとも 言えない	どちらかと思 わない	そう思 わない	無 回 答
1. 昇給・昇進など、職場における男女の待遇の違いはやむを得ない	1531 100.0	62 4.0	198 12.9	350 22.9	252 16.5	638 41.7	31 2.0
2. 男性は外で働き、女性は家庭を中心に家事・育児をしたほうがよい	1531 100.0	41 2.7	134 8.8	339 22.1	222 14.5	771 50.4	24 1.6
3. 子どものしつけのためなら、時には親が体罰を加えることもやむを得ない	1531 100.0	78 5.1	223 14.6	373 24.4	256 16.7	574 37.5	27 1.8
4. 家庭のルールを決めるときは、子どもの意見を聞かなければならない	1531 100.0	522 34.1	534 34.9	299 19.5	99 6.5	51 3.3	26 1.7
5. 認知症で徘徊する高齢者は迷惑をかけるから、行動の自由を制限されても仕方がない	1531 100.0	145 9.5	472 30.8	502 32.8	205 13.4	193 12.6	14 0.9
6. 高齢者であるというだけで、仕事の機会や職種が制限されるようなことはあってはならない	1531 100.0	489 31.9	483 31.5	359 23.4	130 8.5	59 3.9	11 0.7
7. 外国人だからという理由で、賃貸住宅への入居を断る不動産業者がいることは問題である	1531 100.0	474 31.0	439 28.7	459 30.0	87 5.7	56 3.7	16 1.0
8. 日本に住む外国人は、できるだけ日本の文化や習慣に合わせる努力をすべきである	1531 100.0	267 17.4	554 36.2	424 27.7	157 10.3	112 7.3	17 1.1
9. HIV感染者等に対して、医療機関が治療や入院を断ることは問題である	1531 100.0	612 40.0	458 29.9	349 22.8	57 3.7	39 2.5	16 1.0
10. 犯罪被害者について、報道によってプライバシーが侵害されたり、私生活の平穏が保てなくなることは問題である	1531 100.0	1000 65.3	290 18.9	159 10.4	39 2.5	28 1.8	15 1.0
11. ホームレスであることを理由に宿泊施設がその利用を拒否することがあってもやむを得ない	1531 100.0	113 7.4	284 18.5	629 41.1	259 16.9	226 14.8	20 1.3
12. LGBT等、性的少数者であることを身近な人にも言えない社会は問題である	1531 100.0	486 31.7	521 34.0	400 26.1	58 3.8	43 2.8	23 1.5
13. 刑を終えて出所した人が、更生した後も、インターネットなどで過去の犯罪歴を調べられることがあってもやむを得ない	1531 100.0	157 10.3	332 21.7	503 32.9	252 16.5	272 17.8	15 1.0

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問15 結婚相手の判断条件

	調査数	子どもに 問題がない 意思を尊重し	子どもとして の意対だが、 尊重す	絶対に結婚は認めない	無回答
1. 被差別部落出身者	1531 100.0	702 45.9	652 42.6	142 9.3	35 2.3
2. 日本で生まれ育った在日韓国・朝鮮人	1531 100.0	730 47.7	596 38.9	170 11.1	35 2.3
3. 日本で働き、永住を希望している日系外国人	1531 100.0	916 59.8	518 33.8	64 4.2	33 2.2
4. 障害のある人	1531 100.0	524 34.2	826 54.0	145 9.5	36 2.4

京都市人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問16 住宅購入時等の判断条件

	調査数	避けると思う	どちらかと思えば避け	どちらかと思えば避け	避けないと思う	無回答
1. 被差別部落内に物件がある	1531 100.0	477 31.2	577 37.7	277 18.1	167 10.9	33 2.2
2. 被差別部落の地区外であるが、被差別部落と同じ小学校区に物件がある	1531 100.0	226 14.8	508 33.2	435 28.4	327 21.4	35 2.3
3. 近くに低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる	1531 100.0	257 16.8	589 38.5	443 28.9	208 13.6	34 2.2
4. 近くに外国人住民が多く住んでいる	1531 100.0	194 12.7	546 35.7	499 32.6	258 16.9	34 2.2
5. 近くに障害者施設がある	1531 100.0	69 4.5	265 17.3	595 38.9	569 37.2	33 2.2
6. 近くに保育所・幼稚園がある	1531 100.0	24 1.6	118 7.7	405 26.5	955 62.4	29 1.9

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問17 インターネットによる人権侵害

調査数	他人が掲載される中傷すること	他人が掲載されること	他人に差別する気持ち	他人の場となつて誘発すること	オンラインやツイートを誘発すること	写真が掲載されること	捜査の対象となつていないこと	ネットポルノが存在しないこと	プライバシーに關すること	リベンジポルノが行われること	特定地域の被差別部	無回答
1531 100.0	1264 82.6	901 58.9	972 63.5	536 35.0	682 44.5	957 62.5	812 53.0	483 31.5	115 7.5			

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問18 新型コロナウイルス感染症に関わる人権侵害に対する認識

	調査数	そう思う	思 ど ち ら か と 言 え ば そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う は 思 わ な い	無 回 答
1. 日常生活において、特定の国の出身者との接触は避けたい	1531 100.0	156 10.2	322 21.0	553 36.1	462 30.2	38 2.5
2. 日常生活において、医療従事者との接触は避けたい	1531 100.0	23 1.5	100 6.5	498 32.5	875 57.2	35 2.3
3. 一度感染した人やその家族とは、たとえ回復しても付き合いたくない	1531 100.0	15 1.0	86 5.6	426 27.8	970 63.4	34 2.2
4. 若者世代が感染を広げないよう、もっと責任のある行動をすべきだ	1531 100.0	581 37.9	602 39.3	193 12.6	123 8.0	32 2.1
5. マスクをつけていない人はモラルが低い	1531 100.0	617 40.3	591 38.6	195 12.7	96 6.3	32 2.1
6. インターネット上の情報は、うのみにはできない	1531 100.0	768 50.2	577 37.7	108 7.1	24 1.6	54 3.5
7. ウイルスの拡散防止に役立つならば、自分の人権をある程度犠牲にしてもかまわない	1531 100.0	97 6.3	423 27.6	575 37.6	376 24.6	60 3.9

京都市人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問19 新型コロナウイルス感染症による心理的影響

1. 外出の機会が減ったことに、ストレスを感じる

調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そうは思わない	無回答
1531	318	454	429	295	35
100.0	20.8	29.7	28.0	19.3	2.3

2. 友人・知人との付き合いが減り、孤立感を感じる

調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そうは思わない	無回答
1531	143	291	594	466	37
100.0	9.3	19.0	38.8	30.4	2.4

3. 同居家族(親、パートナー、子ども等)との関係にストレスを感じる

調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまりそう思わない	そうは思わない	該当しない	無回答
1531	55	120	422	752	143	39
100.0	3.6	7.8	27.6	49.1	9.3	2.5

問20 新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害の状況

調査数	支障が生じると思われる	許されないと感じた	許されないと感じた	許されないと感じた	許されないと感じた	その他	わからない	無回答
1531	713	399	41	107	57	163	51	
100.0	46.6	26.1	2.7	7.0	3.7	10.6	3.3	

問21 人権問題に対する学び

調査数	小学校で学んだ	中学校で学んだ	高校・高等専修学校で学んだ	短大・大学・専門学校(それ以上の学校も含む)	学校で学んだ経験はない	はっきりと覚えていない	無回答
1531	708	670	406	148	119	413	39
100.0	46.2	43.8	26.5	9.7	7.8	27.0	2.5

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問22 人権研修等への参加状況

	調査数	参加し、深まった	参加し、どちらかと言え深まった	参加したが、変わらない	参加したが、わからない	参加したことがない	無回答
1. 京都府主催の人権啓発フェスティバル(京都ヒューマンフェスタ)	1531 100.0	13 0.8	27 1.8	14 0.9	20 1.3	1457 95.2	0 0.0
2. 市町村主催の研修会や講演会	1531 100.0	29 1.9	51 3.3	27 1.8	13 0.8	1411 92.2	0 0.0
3. 地域の自治会・団体等が主催の研修会や講演会	1531 100.0	25 1.6	51 3.3	26 1.7	20 1.3	1409 92.0	0 0.0
4. 勤めている職場での研修会や講演会	1531 100.0	73 4.8	111 7.3	46 3.0	24 1.6	1277 83.4	0 0.0
5. NPO等が主催の研修会や講演会	1531 100.0	19 1.2	25 1.6	16 1.0	11 0.7	1460 95.4	0 0.0

*啓発接触度ランク

	調査数	接触なし(0点)	低群(1点)	中群(2点)	高群(3～5点)	無回答
全体	1531 100.0	1165 76.1	218 14.2	75 4.9	73 4.8	0 0.0

京都市人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問23 人権研修等の開催内容に対する意見

調査数	発フエス、講演会、イベント等	住んでる地域での啓研	勤めや講演会等の職場での研	講演会、イベント等	インターネットで自由	より、当事者の話を聞いた	人権問題の実態を見た	その他	わからない	無回答
1165	134	119	185	142	41	603	61			
100.0	11.5	10.2	15.9	12.2	3.5	51.8	5.2			

問24 人権問題についての学習方法

調査数	誌、府や市町村等の広報	社内報	新聞の記事・意見広告	雑誌や週刊誌の記事	人権問題に関する書籍	ラジオ・テレビ	インターネット	映画・DVD・ビデオ	住民自らの取組	人権劇など、地域の人	権問題のテーマにした人	等々の活動等	様々な人権問題の解決	無回答
1531	515	67	656	153	106	727	504	184	35	95	93			
100.0	33.6	4.4	42.8	10.0	6.9	47.5	32.9	12.0	2.3	6.2	6.1			

問25 人権が尊重される社会づくりに向けた施策

調査数	育学校等に充たさせる人権教	ど)者庭での人権教育(な保	の啓発活動を高めるため	に査人権侵害に、実態把握調	体制を充実させる相談	を人権尊重に向けた取組	たに取組を支援する向	人の深層意識を高める	公務員等と関わり	を差別行為を規制する法	その他	特にな	無回答
1531	1053	366	242	267	401	319	126	177	362	22	103	59	
100.0	68.8	23.9	15.8	17.4	26.2	20.8	8.2	11.6	23.6	1.4	6.7	3.9	

京都府人権教育・啓発推進計画(第2次)に関する府民調査 ～単純集計結果～

問27 性別

調査数	性別		答えたくない	無回答
	男性	女性		
1531	642	818	30	41
100.0	41.9	53.4	2.0	2.7

問28 年齢

調査数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
	8・9歳	0～9歳	0～9歳	0～9歳	0～9歳	0～9歳	0～9歳	0歳以上	
1531	27	131	169	230	236	260	301	138	39
100.0	1.8	8.6	11.0	15.0	15.4	17.0	19.7	9.0	2.5

問29 職業

調査数	3	3	公務員	パートタイムやアルバイトで勤めている人	会社などの役員	自営業主	家族従事者	職) 家庭内の賃仕事(内)	家事に従事している人	学生	無職	その他	無回答
	勤めている人(従業員以上)	勤めている人(従業員未満)											
1531	325	108	64	209	33	94	31	9	142	68	387	19	42
100.0	21.2	7.1	4.2	13.7	2.2	6.1	2.0	0.6	9.3	4.4	25.3	1.2	2.7

問30 居住地域

調査数	北部地域	中部地域	京都市地域	南部地域	無回答
	1531	166	80	643	
100.0	10.8	5.2	42.0	22.9	19.1